

科目名 (Eng)		ビジュアル情報演習(Visual Introduction Practice)							
担当教員		内山 昭代							
対象学年等		専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		コミュニケーション情報 学科	2	前期	必修	1	(30)	専門	C
目標基準 との対応	福島高専の教育目標との対応：(D-4)。(E-3)。								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：4) 5)。 JABEE基準1(1)との対応：-								
授業の概要と方針		情報化社会で求められるものは、氾濫する情報の中から選択しやすく計画された、ビジュアル情報である。その情報に求められる、適切なフォント、サイズ、文章の量、適切な写真、図版、計画された色彩を、総合的にデザイン計画できるよう、媒体にあわせたデザイン構成を学習する。							
到達目標		ビジュアル情報の構成要素を使って伝達しやすいデザイン構成の技術が学習できる。 色彩学の基礎を学習することで、様々な媒体にあった視覚効果の高い表現ができる。 立体、空間の概念を学習することで、広い空間表現、奥行感を表現することができる。 「ILLUSTRATOR, PHOTOSHOP」ソフトを使用し、基礎CGデザイン、応用CGデザイン制作ができる。							
授業計画									
	週	授業項目		理解すべき内容			事前学習		
前期	1	直線とデザイン		直線と色彩を使ったデザイン構成					
	2	放射線とデザイン		放射線と色彩を使ったデザイン構成 ＊作品鑑賞			前回の復習と課題作成		
	3	放物線のデザイン		線で構成できるデザインと色彩構成 ＊作品鑑賞					
	4	放物線のデザイン		放物線作図で構成できるデザインと色彩構成					
	5	グラデーションとデザイン		グラデーションと色彩のデザイン構成 ＊作品鑑賞					
	6	グラデーションとデザイン		グラデーションと文字レイアウトのデザイン構成					
	7	スパイラルとデザイン		スパイラル作図とデザイン・色彩構成 ＊作品鑑賞					
	8	スパイラルとデザイン		スパイラル作図の構成デザインと空間・色彩構成					
	9	スパイラルとデザイン		スパイラル作図の構成デザインと空間・色彩構成					
	10	色彩学：三原色の基礎知識		光と色の三原色の基礎知識 ＊作品鑑賞					
	11	色彩学：色彩の基礎知識		色の見えるしくみ、眼の構造、色相環					
	12	色彩学：配色の基礎知識		配色の基礎知識と配色演習、色彩の知覚、色彩の視認性					
	13	最終課題		作図の応用、配色の応用、デザイン構成					
	14	最終課題		作図の応用、配色の応用、デザイン構成					
	15	最終課題		最終課題提出					
試験について		実施しない							
評価方法		課題作品提出80％、制作レポート20％で評価する							
教科書		色彩、大井義雄ほか、美術出版社							
参考書		デザインの色彩、中田満雄ほか、日本色研事業							
関連科目									
履修上の注意		与えられたテーマからアイデア、資料調査、制作、仕上げまで、デザイン演習できるよう留意する。ソフト機能を理解し、目的に適ったビジュアル表現の工夫ができるよう留意する。							